

緊縛
いろいろ
は

成人向





緊縛いろは

あいさわひろし



ふう~~~~
今回はいい仕上がりだ!
かんっぺきだ!!

ここまでするなんて
聞いてないですよ!

…次郎丸さん…

この前は才能あるって
言ってくれたじゃあ
ないですか?

才能って…
小説の事を
言ったんですよ!!

才能あふれる
芸術的小説は綿密な
取材のもとに
成り立つんだよ

だから
僕の取材に
ありのままに
反応してくれると
嬉しいんだよねエ

や…
いざ!!





きゅん...
気持ちよくなんか
ないですよ!

このコブも上手に
結んでるでしょ?

一番気持ちいい
ところにあたるように
したからね

嘘は
良くないですねえ

もうじつとりと
しめっているじゃ
ないですか

男の指と縄に
初めて踏み荒らされる
青い果肉...!!



下着ごしなんて
趣がありませんね
直接...つと!

くわっ

うう!!

やめてっ!!

んーこれが
処女の淫蜜という
ものですか

しょっぱくて酸っぱくて
ほんのりと甘ったるくて
ぬるつと舌に
からまりますねえ

どんどんあふれて
いやらしいなあ

そしてここが
女芯…!!

僕の作品のために
もつと声をきかせて
下さいよ!!

あ!!

う…ああつ

…んはっ

くっ

くっ…っ!!

じゅっ

じゅっ

じゅっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ



ああ…こんなに
たつぷりと
蜜をたくわえて…!

蜜蜂を誘っているんだね
吸われたがって
いるんだねえ

次郎丸さ…ん!!
ふ…ふざけない…
で…っ!!

男という名の
蜜蜂の群れを…!

あっ

やっ

いやっ

しゅん
しゅん
しゅん

しゅん
しゅん
しゅん



その反応
いいですね
まさに処女!

もっと
責めてあげましょう!

それはそうと

もちろん
処女ですよねえ?
そうでなくっちゃねえ!

ひんっ

!!
!!



おっ!
キュウツときた!

やっ
やだっ!!

やアッ!!

あっ

やああ!!

しゅん
しゅん
しゅん

しゅん
しゅん
しゅん

その表情もイイ!!
創作意欲を
かきたてられますねエ

緒花ちゃんは
とっても敏感だね♡

そうそう
ちよつといいもの
見つけちゃいました♪

気に入ってもらえると
いいんですがね

ちよーつとばかり
刺激的かも
しれませんがね

これ!

クゥ!

それ…私の…

な…にを?

え

お…いせ…!!

ズンズンズン



あ
あ

あ
あ
あ

あ

あ

あ

あ

あ

おやおや
軽く気をやってしまいましたね

初めてのクリ責めが
そんなに気に入るとは

ク…リ…？

これはマゾの
素質大ありですねエ

こんなにトロトロ
なんですからねエ

…や…

そろそろ
「女」になって
頂く頃合いですかね



ま...
まさか...



あたし...
セックス
されちゃうの!?

そ...
それだけは...

やめましょ...
次郎丸さん...



初めてなのに!!

やっぱり
さすがに
せまいですねえ

やっ!!

い...
痛いよ!!

私のモノを
押し返して
きますよ

こんなの
イヤ!!

いやあ!!

よし...一気に
いれますよオオ!!



な...

...え?



初めては
好きな人と...って!!

や
あああああ

ん

ん

ん

あ...!?

あぁッ



緒花ちゃん...
見事に処女を
散らしましたねえ

まだ固い果実が
ぱっくりと割れて
破瓜の証がくつきりと
見えますよ♪

うう...っ

孝...ちゃん...

孝...ちゃん...あん...

孝ちゃん?



もしや
想い人ですか?

あぁ...それはそれは
悪いことを
しちゃったかなア

芸術のためには
犠牲というものが
いつの世にも
必要なのですよ...
乙女の初恋が
涙に濡れる...

あぁ...
諸行無常なり...

繩っていうのはね
女の汗と涙を吸って
初めて完成するものなんだ

やだっ

抜いて...
よオ!!

どんどん肌に
くいこんで
きてるでしょう?

そんな...っ
もう...

いやあ

ほらね、だんだん
女の顔になってきた!



こんなに...
されちゃって...

わたし
孝ちゃんに...

会えな...よオ



いよいよ
仕上げに
いきますよオ!

や!

こんな格好
いやっ

いやあ!!

やだ!!

ちよ...っ!!

おほっ 締まるの♡





たははは...

たっぷり
だしちやいましたあ〜

でもこれも
芸術のため!

ふうう〜



私...次郎丸さんのこと
応援...したかった...けど

もう...
ムリです!!

心配無用!

僕ならまだまだ
イけますよ!

ミーという
音の意味ない!!



あ...あ...
こんなに...
いっぱいだすなんて...

ひどい...
ひどいよ...



え...



そ...それにこんなに
長い時間いなかったら
誰かが探しにくるんだから!

次見つかったら
今度こそ...

そこは大丈夫!!

み：
みんち!?

なごち!!

ふ...

ふ...

う...

ふ...

う...



布団部屋なんて
誰もこないし

みんな学校に
行ったって思ってるよ



次は
ど・れ・に・し・よ・っ・か・な——♪



むふふっ
まだまだ時間は
あるからね——♪



Postscript

次郎丸さんのキャラが立ちすぎなうえに、亀甲縛りに引き寄せられ、最初から最後まで緊縛祭りの話になってしまいました。

線をペン入れしていると、ものすごく時間はかかるんですけど、デジタルでペン入れしていると修正がしやすいったり、細かいところまで描きこめるので、延々と描いてしまいます。集中していると脳内麻痺がてくる感じが危険です。

線のかきこみのおかげで、アシスタントさんたちも死にました。

反省はしてません(;´∀`)

あいざわひろし



聖 詠 い ろ は

2011年6月19日 発行

URL <http://www.highriskrevolution.com>

e-mail webmaster@highriskrevolution.com

印刷 SUN GROUP

禁 無断転載・コピー・アップロード

HIGH RISK REVOLUTION
Hiroshi Aizawa



聖禁いろは